

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019. 4. 15

下水道機構の『新技術情報』 第376号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

少し遅れてしまいましたが、4月より来られた方の自己紹介を今回のメールマガジンのコンテンツ「はしわたし」にて公開しました。

是非参考にさせていただければと思います。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第376号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・第381回技術サロンを開催します！

##### ■機構の動き

- ・今週はありません

##### ■Tea Break

- ・東京お花見事情（にせときじさんからの投稿です）

##### ■研究成果のおさらい

- ・中小都市を対象とした下水道管路施設のストックマネジメント運用に関する研究
- ・下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築計画に関する共同研究

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・講演ダイジェスト  
第376回技術サロン  
（下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する？」）

##### ■はしわたし

- ・今回は4月1日付の人事異動による新職員の紹介です！

##### ■国からの情報

- ・4/12付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。

#### ●第381回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年5月9日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：(公財) 日本下水道新技術機構 下水道新技術研究所長 加藤 裕之

テーマ：イノベーションサロンK

※詳細及び参加申し込みはこちら  
<https://www.jiwet.or.jp/salon381>

---

。 。 ○ 。  
機構の動き （機構の行事予定です）  
。 。 ○ 。

#### ○平成 31 年度の審査証明受付期間について

下水道機構が行う建設技術審査証明事業（下水道事業）では、民間企業において研究開発された下水道に係わる技術を対象に審査を行い、その性能、特長等を客観的に証明しています。証明書が交付されたそれぞれの技術は、「報告書」や「技術概要書」等が作成され、全国の地方公共団体等に配布し、公共事業で技術導入の際の判断資料として広く活用されております。

審査証明事業の受付期間：2019 年 4 月 1 日（月）～4 月 26 日（金）

なお、審査証明を依頼するにあたって、必要書類ならびに使用実績や性能確認試験についての内容等については、当機構 Web をご覧いただくか、当機構の技術評価部までご相談ください。

#### ◎ 問合わせ先

公益財団法人 日本下水道新技術機構 技術評価部

TEL:03-5228-6599 e-mail:shinsashoumei@jiwet.or.jp

---

。 。 ○ 。  
Tea Break （機構職員の感じるまま）  
。 。 ○ 。

#### ●東京お花見事情（にせときじさんからの投稿です）

先週の雨と寒さで東京の桜はすっかり終わってしまいましたが、下水道機構の窓からは、桜の花弁でピンクに染まった神田川が見えてなかなか綺麗なんですよ。

そんな私は桜が散る前の 7 日に、ちゃっかりお花見してきました。今年は初めての新宿御苑でのお花見。3 月末納期の仕事も一息、天気の良い中でレジャーシートを広げ、桜を愛でながら伊●丹のデパ地下弁当を食べて、のんびりできた週末でした。

新宿御苑はお酒が持込禁止で家族連れが多く、上野や千鳥ヶ淵とはまた違った雰囲気です。特にベビーカーを押すファミリーは並ばずに入場出来るなど、子育て世帯に優しい街 TOKYO を垣間見ました。

さて、私事ですが、この 4 月末で 2 年と 1 ヶ月の出向期間を終えて親元に戻る事になりました。桜の様に散り際（？）も美しく、残る同志に負の遺産を残さない様、残り 2 週間も業務に引き継ぎに頑張ります。

---

。 。 ○ 。  
研究成果のおさらい （機構の研究成果（要約版）をご紹介します）  
。 。 ○ 。

#### ・ 中小都市を対象とした下水道管路施設のストックマネジメント運用に関する研究

平成 27 年に下水道法が改正され、維持修繕基準、管きよの点検の方法・頻度や施設の設置及び機能の維持に関する中長期的な方針など様々な項目を新たに定め、ストックマネジメントを適切に実施していくことが必要となりました。本研究では、中小規模の都市が適切に管路施設のストックマネジメントを実施できるようにするため、手引き書の作成を行いました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-04-15-ab1>

- ・ 下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築計画に関する共同研究

下水処理場等の電気設備を対象に、効率的で効果的な予防保全型管理によるリスクとライフサイクルコストの最適化を実現するため、従来主流であった時間計画保全に加え、状態監視保全も含めたストックマネジメントの適用方法、点検・調査計画や修繕・改築方法について検討し、「下水道施設電気設備のストックマネジメント実施に関する技術資料」として取りまとめました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-04-15-ab2>

---

。○○。  
ピックアップ! 機構情報 (下水道機構情報 No. 28 の中から記事をご紹介します)  
。○○。

- ・ 第376回技術サロン

(下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する?」 山本 善久氏)

風水害や噴火・雪害などさまざまな災害の中でも突発的に起こり、予知ができないものが地震です。逆に言えば地震への備えができれば、ある程度の災害には対応できると考えられます。そのうえで、災害対応は何より備えと事前準備がすべてだと思います。

災害時の対応は、実際に直面する状況で変わります。特に過去の事象やいわゆる常識的判断が正しいとは限らず、過去の教訓が最も有効な判断とは言えないこともあります。そこで、究極の選択を迫られた場合を想定して各事例を考えてみたいと思います。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-04-15-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 15号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter15>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。○○。  
はしわたし (みなさまの情報交流の場です)  
。○○。

●今回は4月1日付の人事異動による新職員の紹介です!

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2019-04-15>

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。。。。

#### 国からの情報

。。。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====  
下水道ホットインフォメーション（2019.4.12の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

4月より堂蘭前専門官（現・熊本市）の後任の下水道部下水道事業課企画専門官を  
拝命しました山縣弘樹と申します。3月までは、浜松市上下水道部に2年間出向  
させていただきました。

微力ではありますが、報道発表にとどまらない下水道部のホットで役に立つ情報を  
読者の皆様へお送りできれば幸いです。

基本的に毎週1回、関係する皆様にメールさせていただきます。

また、皆様から本インフォメーションに掲載をご希望のニュースがあれば、幅広く  
情報提供いただければと思います。

本日（12日）午後は、全国の都道府県・政令市、整備局等の関係者にお集まりいただき、  
平成31年度全国下水道主管課長会議が開催されているところです。

多発する災害、人口減少、老朽化に対応するため、3か年緊急対策、下水道ストックの活  
用、  
広域化・共同化、官民連携、ICT等の国の支援策や、先進自治体の取り組み等について  
報告がありました。

また、明後日の4月14日は、最大震度7を観測した平成28年の熊本地震（前震）が  
発生して3年目となります。その日、国交省で下水道主管課長会議が行われた後、  
夜21時過ぎにテレビの緊急地震速報が鳴ったことがまだ記憶に新しいです。  
国としても復旧・復興の取り組みを精一杯支援させていただきたいと思います。  
下水道事業者の皆様におかれては、この機会に今一度、  
災害への構えを再確認いただけますようお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- GKP 国内最大級の川柳大会に協賛し「排水思源一下水道賞」を新設（GKP）
- 第7回GKP広報大賞 5月17日までエントリー募集！（GKP）
- 「第88回 早慶レガッタ」で隅田川を蘇らせた下水道のチカラをPRします（GKP）
- GJ Journal Vol.20「春号」を発刊しました！（GJリンク事務局）
- Twitterで微生物の名前に関するアンケートを行っています（GKP未来会）
- 日経電子版にて公開中！ゲリラ豪雨にIoTで挑む！  
～「水の国」熊本市を舞台に～（熊本市・（株）明電舎）
- 国土交通省下水道部の人事異動（下水道部）

=====  
○ GKP 国内最大級の川柳大会に協賛し「排水思源一下水道賞」を新設（GKP）

下水道広報プラットホーム（GKP）は、国内最大級の川柳大会「台所お風呂の川柳」に協賛し、下水道と暮らしの関係性を想起させる作品に贈る「排水思源一下水道賞」を新設しました。

主催はキッチン・バス工業会。募集期間は2019年5月1日（水）～7月15日（月）ですが、より多くの方に下水道への想いを詠んでいただくため、パシフィコ横浜で開催される「下水道展'19横浜」でも応募を受け付ける予定です。

詳細はGKPのサイトでご確認ください。  
<http://www.gk-p.jp/2019/04/01/1966/>

#### ○ 第7回GKP広報大賞 5月17日までエントリー募集！（GKP）

下水道広報プラットホーム（GKP）は、今年で7回目となるGKP広報大賞を開催します。エントリーの募集は平成31年4月15日（月）から令和元年5月17日（金）まで。表彰式は下水道展'19横浜で行う予定です。

広報大賞は、皆さまが手掛けた広報事例を多くの自治体や企業の関係者に知っていただき、全国の下水道広報を活気づける目的で開催するものです。下記サイトの「第7回（令和元年度）GKP広報大賞 実施要領」をご確認の上、ふるってご応募ください。

GKP 広報大賞サイト <http://www.gk-p.jp/2019/04/10/2028/>

#### ○「第88回 早慶レガッタ」で隅田川を蘇らせた下水道のチカラをPRします（GKP）

本イベントは、隅田川の新大橋から桜橋までの3,750mを舞台に行う、早稲田大学と慶應義塾のボート競技大会です。

隅田川は高度成長期に水質汚濁が進み、生き物が住めない「死の川」と呼ばれ、100年を超える伝統ある早慶レガッタも、昭和37年から16年間、隅田川で開催出来ない時期がありました。

そのような中、国と東京都が一体となり下水道の普及に取り組んだ結果、水質が大きく改善され、早慶レガッタは隅田川で再び開催できるようになりました。

下水道広報プラットホーム(GKP)では、このような経緯を踏まえ、早慶レガッタを下水道のシンボリックイベントとして位置付けており、下水道のプレゼンスアップに向け下水道業界全体で支えていこうとしています。

今年も、昨年に引き続き車載式大型ビジョンを設置しレースを中継する他、協賛企業CMや、下水道を盛り上げる”水の天使動画”の放送も予定されています。

春の風物詩である早慶レガッタに、ご家族とともにお越しいただき、熱いレースを繰り広げる選手を応援していただけたらと思います。

#### 【早慶レガッタ開催概要】

日程：4月14日（日）9：00～15：00

会場：隅田川（新大橋から桜橋まで3,750m）

※当日は、早稲田／慶應義塾の女子・高校などのレースが随時実施されます。

メインレースは、14時35分開催の対校エイトです。

12時頃からGKP会員により、応援用のスティックバルーンを配布します。

入場料：無料

後援：国土交通省、東京都下水道局、日本下水道協会

協力：下水道広報プラットホーム

協賛：積水化学工業株式会社、東亜グラウト工業株式会社、月島機械株式会社、株式会社日水コン、明電舎、メタウォーター株式会社

○ GJ Journal Vol.20「春号」を発売しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.20「春号」発売のお知らせです。

URL : [http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2019/04/GJ-Journal\\_vol.20.pdf](http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2019/04/GJ-Journal_vol.20.pdf)

< [http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2019/04/GJ-Journal\\_vol.20.pdf](http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2019/04/GJ-Journal_vol.20.pdf) >

<Contests>

【私の下水道】

柿元 真由さん（公益社団法人日本下水道協会）

※2019年3月時点での所属です

【一特集一京都府】

○京都府の下水道関連施設をレポート～呑龍ポンプ場と東宇治浄化センター～

【一連載一】

○GJ Photo Snap

○GKP HOTNEWS

○国土交通省下水道部からの愛のメッセージ

○GJ Column

-地下カンロを流れるよもやま話

-よろずマンホール

-見つけちゃった！下水道あんなニュースこんなニュース

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。

単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも行っています。

ホームページ : <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

<<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>>

○ Twitter で微生物の名前に関するアンケートを行っています（GKP 未来会）

GKP 下水道を未来につなげる会（未来会）では

Twitter を活用した広報活動に取り組んでいるところです。

現在、以下の未来会アカウントで微生物の名前に関するアンケートを行っています。

Twitter のアカウントをお持ちの方であれば、簡単に投票できますので、

お気軽に投票いただけますと幸いです。

<https://twitter.com/miraikai2>

○ 日経電子版にて公開中！ゲリラ豪雨に IoT で挑む！

～「水の国」熊本市を舞台に～（熊本市・(株)明電舎）

近年 激甚化するゲリラ豪雨・浸水対策ソリューションとして、

「IoT を活用した水位予測システムの実証実験」

についての特集記事を日経電子版にて公開しました。

・日経電子版「叶える人、叶える技術。明電舎 STAGE8」

<ゲリラ豪雨に IoT で挑む 地域を守る浸水監視技術>

<http://ps.nikkei.co.jp/meidensha120/08.html>

下水道管内の水位予測を IoT の技術で実現し、

地域の安全確保につなげる取り組みです。  
是非ご覧ください。

○国土交通省下水道部の人事異動（下水道部）

3／3 1 及び 4／1 付けで以下のとおり下水道部の人事異動がありました。

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

流域管理官 白崎 亮 日本下水道新技術機構研究第一部長

◆下水道企画課

企画専門官 吉田 敏章 国際協力機構インフラ技術業務部有償技術審査室主任調査  
役

企画調整係長 金子 陽輔 下水道事業課計画調整係長

環境技術係長 溝上 洋介 広島市

国際展開推進係長 中西 啓輔 大阪市

資源利用係長 岡内 啓悟 環境省環境再生・資源循環局

研修員 池田 拓司 浜松市

<管理企画指導室>

指導係長 佐藤 祐介 関東地方整備局千葉国道事務所

◆下水道事業課

企画専門官 山縣 弘樹 浜松市上下水道部次長

総務係長 坂上 大介 都市局都市安全課調整係長

計画調整係長 本島 慎也 同課計画調整係長

事業係長 黒木 雄介 九州地方整備局八代河川国道事務所

予算係長 吉原 佑貴 大臣官房会計課

予算係 奥田 智也 国土交通大学校総務部

研修員 山本 雄大 京都市

<事業マネジメント推進室>

室長 吉澤 正宏 熊本市上下水道局技監

再構築係長 神崎 陽介 熊本市上下水道局

研修員 吉野 高紘 相模原市

◆流域管理官

流域下水道計画調整官 加藤 智博 埼玉県県土整備部参事兼河川砂防課長

課長補佐 長谷川 広樹 環境省水・大気環境局水環境課長補佐

研修員 永末 将吾 西宮市

○転出者一覧（左から順に、前部署 氏名 異動先）

流域管理官 天野 雄介 国際協力機構理事

◇下水道企画課

企画専門官 岸田 秀 北陸地方整備局阿賀川河川事務所長

企画調整係長 見正 大和 佐賀市上下水道局下水プロジェクト推進部長

環境技術係長 河本 武 横浜市

国際展開推進係長 伊藤 智則 北九州市

資源利用係長 土屋 美樹 環境省水・大気環境局水環境課海洋環境室主査

研修員 白井 麻結 豊橋市

<管理企画指導室>

指導係長 藤盛 征仁 北海道開発局農業水産部農業整備課開発専門職

◆下水道事業課

企画専門官 堂蘭 洋昭 熊本市上下水道局技監  
総務係長 柏崎 重之 都市局市街地整備課市街地整備制度調整室調査係長  
予算係長 南 雅由輝 国土政策局総合計画課企画係長  
予算係 西岡 舞 都市局総務課企画係  
研修員 長澤 仁 富山市

<事業マネジメント推進室>

室長 那須 基 日本下水道事業団事業統括部長  
再構築係長 野杵 貴博 名古屋市  
研修員 平井 壮 広島市

◆流域管理官

流域下水道計画調整官 三宮 武 日本下水道事業団近畿総合事務所長  
課長補佐 宮本 豊尚 土木研究所先端材料資源研究センター主任研究員  
研修員 大澤 翔平 浜松市

---

---

【参考情報】

◆マンホールのふたに小学生の絵「下水道に親しみを」 〈3/30 朝日新聞〉

<https://www.asahi.com/articles/ASM3Q4T40M3QPGJB00P.html>

◆桃太郎マンホールがスタンプに 岡山市がLINE向け40種類作成 〈3/31 山陽新聞〉

<https://www.sanyonews.jp/article/885101>

◆宮城・市町村予算 石巻市／下水道の整備を推進 〈4/2 河北新聞〉

[https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201904/20190402\\_11041.html](https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201904/20190402_11041.html)

◆下関市の下水施設、ガス発電が稼働 中国電に売電 〈4/4 日本経済新聞〉

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ043291260T00C19A4LC0000/>

◆マンホールカード好き必見、滋賀「ご当地フタ」は他にもあった！ 〈4/5 京都新聞〉

<https://www.kyoto-np.co.jp/sightseeing/article/20190404000042>

◆調布にラグビーW杯デザインのマンホールふた 足元から開催盛り上げる 〈4/7 調布経済新聞〉

<https://chofu.keizai.biz/headline/2889/>

◆音楽フェス通し防災・減災啓発 神戸の催しに1500人 〈4/7 神戸新聞〉

<https://www.kobe-np.co.jp/news/kobe/201904/0012218989.shtml>



ホームページ : <https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>